

事業名

〔 父親学級 〕

目的

子どもの生活状況と心理状況を理解するとともに、不足しがちな親子のふれあいを図り、主体的に子育てに取り組むよう促す機会とする。

実施主体

新潟市中央公民館

参加対象

小学生の子を持つ父親

参加者数

延べ198名

回数

9回

日数

10日

時間

37時間

場所

新潟市中央公民館ほか

内容

| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|---|------------------------------------|--|---------------------------|
| 1 | 7月11(金) 19:00~20:30 | 開級式・オリエンテーション | 公民館職員 |
| | 内容・方法 | アイスブレイク、自己紹介ゲームにより受講生同士のコミュニケーションを図った。 | |
| 2 | 7月23日(水) 19:00~21:00 | 妻そしてお母さん～女性が考える子育て～ | 新潟県女性財団 木村 いほ子 様 |
| | 内容・方法 | グループワークを通して子育てやパートナーに対して感じている事や考えている事を意見交換し、女性の視点から考える子育てやパートナーとの関わり方・接し方・考え方を学んだ。 | |
| 3 | 8月7日(木) 19:00~21:00 | 親子キャンプ・海辺の森 説明会 | 日本レクリエーション協会 高橋 正美 様ほか |
| | 内容・方法 | 親子キャンプ実施に向けて、当日講師を招いて行動、計画等の説明を行った。4～5家族が1班になり各班の夕食メニューの決定や持参品を話しあった。 | |
| 4 | 8月23日(土) ～24日(日) 13:00~11:00 | 親子キャンプ・海辺の森 | 日本レクリエーション協会 高橋 正美 様ほか |
| | 内容・方法 | ・新潟市北区の海辺の森キャンプ場にて、1泊2日親子キャンプを実施。 ・班毎に協力してテント張りや薪でご飯を炊いて夕食作りをした。夜はキャンプファイヤーとレクリエーション、翌日には地引き網、ネイチャーゲームを行った。 | |
| 5 | 9月7日(日) 10:00~12:00 | 野菜を育てて食べてみよう | 農業体験指導員 坂井 孝一 様 |
| | 内容・方法 | 家族毎に大根を主にキャベツ、ブロッコリーなどを作付した。作付け後は、各家族が責任を持って水やりや雑草除去など管理し収穫を行った。 | |

| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|---|--------------------------|---|----------------------------|
| 6 | 10月1日(水) 19:00~21:00 | 家族を守る応急対処方法 | 日本赤十字社 新潟県支部 |
| | 内容・方法 | 外で子どもが遊んでいる時やレジャー、スポーツで怪我をした時に三角巾や身近な素材で行える応急措置法、いざという時に救急車が来るまでに何したらよいか、AEDの使用法や心肺蘇生法を学んだ。 | |
| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
| 7 | 10月19日(日) 10:00~12:00 | 父子でクッキング! ～郷土の味笹団子をつくろう～ | (株)田中屋本店 みなと工房 |
| | 内容・方法 | 家庭では作られなくなった「笹団子」を父子で調理実習を行い、笹団子の歴史なども学び、作りたてを食した。 | |
| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
| 8 | 10月29日(水) 19:00~21:00 | 【公開講座】自然を感じ親子が学ぶこと ～環境教育から得るもの～ | NPO法人アキハロハスアクション 原 淳一 様 |
| | 内容・方法 | 携帯・パソコン・ゲーム機が氾濫している中で屋外での遊び体験が少なくなっている中、子どもだけでなく親も一緒に体で自然を感じて得られる恵みや危険を体験することの大切さを学んだ。 | |
| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
| 9 | 11月14日(金) 19:00~20:30 | 卒業式・お父さんの発表会 | 父親学級OB 公民館職員 |
| | 内容・方法 | 父親学級OBから先輩パパとして参加してもらい、グループワークを中心に、講座を通して学んだこと、感じた事を共有し、これから父親としてどんな事をしたいのか、今後どんな父親になりたいか考え、一人ずつ発表した。 | |

| | |
|------------|---|
| 成 果 | 本講座に参加することによって、初めて公民館に来たという受講生もおり公民館利用のきっかけとなっている。講座にて父親としてのスキルアップはもちろん、父親同士の異業種間交流もでき、父親学級OBグループが参加することにより世代を超えた交流も図られている。 |
| 課 題 | キャンプなどの体験学習での参加率は高いものの、座学での参加率が低くなっている。開催時期や講座全体の構成を再検討する必要がある。 |

問合せ先

新潟市中央公民館事業係（担当：友坂直宏） TEL：025-224-2088

平成 26 年度 新潟市中央公民館主催 父親学級

父ちゃんのススめ★ ～幸せ家族計画～



「父ちゃん」・「お父さん」・「パパ」、呼ばれ方は様々だけど父ちゃん同士、たくさん学んで語り合って・・・家族みんながキャンプや野菜づくりも体験できます！父ちゃんとしての時間は長いようで、アツという間に過ぎてしまいます。今しかない大切な時間を家族と一緒に楽しく過ごしましょう！



対象 小学生の保護者 30人

会場 中央公民館（中央区礎町通3ノ町2086 クロスパルにいがた内）ほか

参加費 郵便代等 500 円，キャンプ等体験学習は実費（随時徴収）

申込み 詳しいお申込み方法は、裏面をご覧ください。

【プログラム】

| 回 | 日付 | 時間 | テーマ | 講師 | |
|---|---------------------|-----------------|--|----------|---------------------------------|
| 1 | 7月11日（金） | 19:00 ～20:30 | 開級式・オリエンテーション | 講義 | 公民館職員 |
| 2 | 7月23日（水） | 19:00 ～21:00 | 妻そしてお母さん 女性が考える子育て | 講義 | 公益財団法人新潟県女性財団 専門員 木村 いほ子さん |
| 3 | 8月7日（木） | 19:00 ～21:00 | 親子キャンプ in 海辺の森 説明会 | 講義 | 日本レクリエーション協会 高橋 正美さん他 |
| 4 | 8月23日（土） ～24日（日） | 13:00 ～11:00 | 親子キャンプ in 海辺の森 （会場：海辺の森キャンプ場） | 体験 学習 | 日本レクリエーション協会 高橋 正美さん他 |
| 5 | 9月7日（日） | 10:00 ～12:00 | 野菜を育てて食べてみよう！ （会場：江南区嘉木地内畑） | 体験 学習 | 農業体験指導員 坂井 孝一さん |
| 6 | 10月1日（水） | 19:00 ～21:00 | 家族を守る応急処置法 【Tozza 共催】 | 講義 | 日本赤十字社新潟県支部 |
| 7 | 10月19日（日） | 10:00 ～12:00 | 父子でクッキング！ ～郷土の味 笹団子を作ろう～ | 体験 学習 | ㈱田中屋本店 みなと工房 |
| 8 | 10月29日（水） | 19:00 ～21:00 | 【公開講座】 自然を感じ親子が学ぶこと ～環境教育から得るもの～ | 講義 | NPO 法人アキハロハスアクション 理事長 原 淳一さん |
| 9 | 11月14日（金） | 19:00 ～20:30 | 卒業式・お父さんの発表会 | 講義 | 父親学級 OB 公民館職員 |

※ 4 回， 5 回， 7 回の体験学習は，ご家族でご参加いただけます。

※ 講師の都合などにより日程・内容を変更する場合がありますので，予めご了承ください。

※ 中央公民館（クロスパル新潟）の駐車場（有料）には限りがありますので，なるべく公共交通機関をご利用ください。

事業名

〔 家庭教育学級出前講座 〕

目的

子どもの人権をとおして大人に人権や地域の人権を考える

実施主体

新潟市西地区公民館

参加対象

コミュニティ中野小屋地区の三校連絡協議会の教員，地域教育コーディネーター，ふれあいスクールスタッフ，保護者，その他地域の関心のある方

参加者数

22名

回数

1回

日数

1日

時間

2時間

場所

新潟市立笠木小学校

内容

| 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|-------------------------|--|--------------------------------|
| 8月21日(木) 14:00~16:00 | 地域で守る「子どもの人権」 | 特定非営利活動法人こども・人権ネット CAP・にいがた |
| 1 内容・方法 | <p>CAPとは、いじめ、虐待、痴漢、誘拐といった様々な暴力に対して何が出来るかを、子ども、保護者、教職員、地域の人々に伝えるプログラムとなっており、子ども達の自尊感情を高め、あらゆる暴力に対して、心と体と知恵を持って自分を守る力を身につけていく「人権教育プログラム」となっている。今回の講座は、家庭教育学級の出前講座とすることにより、広く地域住民を対象に「子どもの人権」についてだけでなく、基本となる人権の視点を学ぶ機会の提供を図ることを目的としている。初年度は笠木小学校と笠木小学校の所属する「コミュニティ中野小屋」よりご協力をいただいた。また「コミュニティ中野小屋」地区の三校（笠木小学校、小瀬小学校、中野小屋中学校）の研修会として位置付けていただいた。</p>  | |
| 成果 | <ul style="list-style-type: none"> ・出前することにより年代・男女共に偏ることなくいろんな世代の方に受講してもらえた。 ・学校だけでなく、コミュニティ協議会にも、主催に入ってもらうことができ、「地域で守る『子どもの人権』」というタイトルにふさわしい講座になった。この講座をきっかけにコミュニティ協議会の地域で、子どもの人権、大人の人権等について理解が深まる事が期待される。 ・この講座の後、受講した保護者の中から、「子どもたちにも実施してほしい」という要望があり、笠木小学校の児童全員にCAP・プログラムを実施した。その後、笠木小学校全体の取り組みとしてCAP・プログラムを使って、いじめのない学校づくりに活用している。 ・この事業は、平成26年度の「人権啓発地方委託事業」として実施しているため、毎年継続できるかどうか課題となっている。 | |
| 課題 | | |
| 問合せ先 | 新潟市西地区公民館（担当：近藤 文子）TEL：025-261-0031 | |

家庭教育学級出前講座

地域で守る「子どもの人権」



イラスト提供：ふわふわ。り

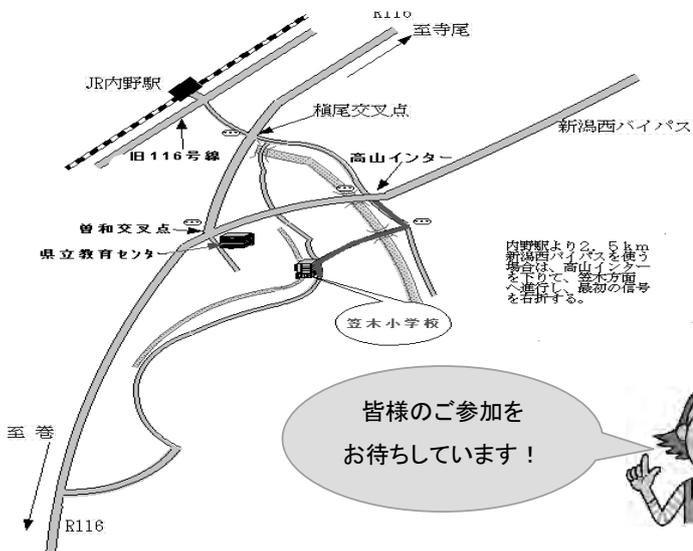
「子どもの人権」って知っていますか？子どもの人権は私たち大人の人権でもあります。子どもが安心して自信を持って自由に生きられるように、地域でわたしたち大人がなにができるかを一緒に考えてみましょう。

講師は CAP・にいがたのみなさん。ロールプレイを取り入れて楽しく学びます。

平成 26 年 8 月 21 日 (木曜) 午後 2 時～4 時

- ◆対象 どなたでも ※保育はありません
- ◆場所 新潟市立笠木小学校（新潟市西区笠木 1695 番地）
- ◆参加費 無料
- ◆申込み方法 下記の問い合わせ先に電話でお申し込みください。
※この講座は「平成 26 年度人権啓発活動地方委託事業」です。

笠木小学校までのマップ



<問い合わせ先>

◇新潟市立笠木小学校
新潟市西区笠木 1695 番地
電話 025 (262) 2265

◇新潟市西地区公民館
新潟市西区内野町 6 0 3 番地
電話 025 (261) 0031

- <主催> 新潟市西地区公民館
コミュニティ中野小屋
中野小屋地区三校連絡協議会
- <協力> 新潟市人権擁護委員協議会

事業名**親も育つ子育てセミナー**

(幼児期コース、児童・思春期コース、小学生親子ふれあいコース)

目的

子どもたちが生き生きと心身共に健やかに育つよう、社会や家族形態の変化、価値観の多様化など子どもたちを取り巻く状況を知り、それらに対応する家庭教育の在り方を学ぶ。また、参加者自らが講師・仲間との交流や意見交換、講座の自主運営等を通して、幅広い情報と経験を得ることにより「親も育つ」場とする。

実施主体

長岡市中央公民館

参加対象

一般

参加者数

延べ700名

回数

23回

日数

23日

時間

51時間

場所

さいわいプラザ3階中央公民館 講座室、301ほか

内容

| 回 | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|---|-------------|---|---------------------------------|
| 1 | 平成26年5月～7月 | (幼児期コース) 幼児期の子を持つ親を対象とした | 大学准教授・講師、 学芸員、行政職員等 |
| | 内容・方法 | <ul style="list-style-type: none"> 受講生が安心して受講できるように幼児保育を設置し、10回連続講座を実施している。 受講内容は、講師による講話が9回、館外学習が1回(市内体育館で親子一緒に運動)である。 受講生が講師の接待・司会・講師紹介・教室の準備と後片付けを行うなど、講座を自主運営するとともに、仲間同士の交流も深めている。 | |
| 2 | 平成26年9月～11月 | (児童思春期コース) 児童期・思春期の子を持つ親を対象とした | 大学教授、行政職員等 |
| | 内容・方法 | <ul style="list-style-type: none"> 受講生が安心して受講できるように幼児保育を設置し、10回連続講座を実施している。 講座の内容は、講師による講話が9回、館外学習が1回(市内の施設を参観)である。 受講生が講師の接待・司会・講師紹介・教室の準備と後片付けを行うなど、講座を自主運営するとともに、仲間同士の交流も深めている。 | |
| 3 | 平成26年7月～11月 | (熱中!感動!夢づくり教育 小学生親子ふれあいコース) 親子を対象に、一緒に活動を楽しみ、親子の絆や互いの信頼関係を深める。 | 長岡建築協同組合、見附市今町・中之島町大凧合戦協会、各施設職員 |
| | 内容・方法 | 夏休みを中心に、計3回実施。 ①「職人さんが教える親子工作教室」 ②「ふるさと大好き!親子ながおか探訪ツアー:長岡に残る歴史遺産と小国和紙を訪ねて」 ③「親子でつくろう!空高く舞うオンリーワンの凧づくり」 | |

成果

・各講座実施後のアンケートからは、受講・参加して「満足である」回答がほぼ全員から得られた。特に、子育て講座は、子どもや家族への接し方や見方が変わることができたという記述が多かった。

課題

・受講者のニーズや必要性を考慮して、一層充実した内容にする。

問合せ先

長岡市中央公民館(担当:本山) TEL: 0258-32-0437

事業名

〔 公民館こども交流体験事業～オムレツクラブ～ 〕

目的

体験学習や伝統文化にふれることで、子どもたちの創造性や自主的な学習意欲が向上すること。

実施主体

中央公民館

参加対象

新発田市内小学生（1～6年）

参加者数

63名

回数

9～15回

日数

10～15日

時間

1.5h～2.0h

場所

新発田市生涯学習センター、中央公民館他

内容

体験学習コース、伝統文化コース、公民館こども将棋教室

| | | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|---|-------|--------|-----|-----|
| 1 | 内容・方法 | 別添案内参照 | | |

成果

- ・様々な体験学習を通して、子どもたちが充実した良い内容ができ、楽しむことができた。（体験学習コース）
- ・1年を通じて多様な伝統文化にふれることで、それらを知るきっかけになり、また、くり返し受講することで礼儀作法を肌で感じる事ができた。（伝統文化コース）
- ・将棋を通して、礼儀や社会マナーを学ぶと同時に、友だちづくりもでき、充実した良い内容ができた。（こども将棋教室）

課題

- ・学校で体験できないような内容を計画していくため、新たな分野で講師探しをすること。
- ・ただ楽しく活動するだけではなく、伝統文化の最も大切な礼儀作法もしっかり学習できるよう、講師と意思統一を図り、取り組んでいく。
- ・講師との連携を適切に行い、参加者にとって有意義な教室を開催すること。（こども将棋教室）

問合せ先

新発田市中央公民館 事業係 TEL 0254(22)8516

伝統文化コース

募集要項

- 対象／市内小学生
- 定員／40名(定員を超えた場合抽選)
- 参加費／3,500円
※お休みした日も花の用意はします。
- 持ち物／筆記用具、花ばさみ(貸し出し用もあります)
- 講師／
【日本舞踊】日本舞踊吾妻流師範
【生け花】新潟県華道連盟理事長
佐藤秀翠先生
【生け花】池坊新潟下越支部支部長
佐藤裕子先生
【茶道】石州流 河原静香先生
【俳句】新発田俳句研究会
井上春世先生

| 回 | 日時 | 内容 | 場所 |
|----|-------------------------|--------------------------|----------|
| 1 | 6/28(土) 10:00~11:30 | 【生け花】 ～生け花の基礎を学ぼう～ | 生涯学習センター |
| 2 | 7/5(土) 10:00~11:30 | 【茶道】 ～五十公野御茶屋で茶道体験！～ | 五十公野御茶屋 |
| 3 | 7/19(土) 10:00~11:30 | 【俳句】 ～俳句の世界に触れてみよう～ | 生涯学習センター |
| 4 | 8/2(土) 10:00~11:30 | 【生け花】 ～季節のお花を生けよう～ | 生涯学習センター |
| 5 | 9/13(土) 10:00~11:30 | 【生け花】 ～老人ホームにお花を届けよう～ | 陽だまり苑 |
| 6 | 10/12(日) 10:00~12:30 | 【茶道】 ～市民茶会に参加しよう！～ | 清水園 |
| 7 | 10/16(木) 17:00~18:30 | 【生け花】 ～市展へ出品してみよう！～ | 加チャセンター |
| 8 | 11/23(日) 10:00~11:30 | 【日本舞踊】 ～踊りの基礎を学ぼう～ | 中央公民館・和室 |
| 9 | 12/21(日) 10:00~11:30 | 【日本舞踊】 ～練習の成果を発表しよう～ | 中央公民館・和室 |
| 10 | 1/10(土) 10:00~12:00 | 【生け花】 ～お別れ会～ | 生涯学習センター |



中央公民館では、下記を目標に子ども交流体験事業を開催します。ぜひご参加ください！

★オムレツキッズの目指す姿★

★体験学習や伝統文化にふれるを通して、子どもたちの創造性や自主的な学習意欲が向上すること

★集団活動を通じて協力する大切さを学び、予期せぬことにも対応できる強さと自分を守る力が育つこと

みなさんの参加をお待ちしています！



問い合わせ・申込先

TEL 22-8516
新発田市中央町5-8-47
中央公民館事務室(生涯学習センター内)

申込期間 6月2日(月)～6月9日(月) 電話で受け付けます！

午前9時～午後5時(土・日も可)

体験学習コース

募集要項

- ◆対象 市内小学生
- ◆定員 40名
(定員を超えた場合抽選)
- ◆材料費 2,000円
(初回に集めます)
- ◆その他 抽選の結果はハガキでお知らせします。

◎講師、会場等により内容が変更になる可能性があります。

| 回 | 日時 | 内容 | 場所・備考 |
|---|-----------------------------|-----------------|----------------|
| 1 | 7/12(土) 10:00~11:30 | 入部式 | 生涯学習センター |
| 2 | 7/31(木) 9:00~12:00 | 職場見学に行こう！ | NHK新潟放送局 |
| 3 | 8/23(土) ～24(日) (一泊二日) | オムレツなかよし宿泊体験 | 新潟県少年自然の家(胎内市) |
| 4 | 9/20(土) 10:00~12:00 | 市内4公民館 合同活動 | 未定 |
| 5 | 10/4(土) 10:00~12:00 | 防災について学ぼう！ | 生涯学習センター |
| 6 | 11/1(土) 10:00~12:00 | 赤い羽根街頭募金に参加しよう！ | 未定 |
| 7 | 11/29(土) 10:00~12:00 | 科学実験をしよう！ | 生涯学習センター |
| 8 | 12/13(土) 10:00~12:00 | 国際交流～韓国を知ろう～ | 生涯学習センター |
| 9 | 1/10(土) 10:00~12:00 | お別れ式 | 生涯学習センター |



事業名 [子ども交流体験事業「風の子クラブ」]

目的 野外活動や各種体験活動を通じて、創造性や自主性・協調性を養い子どもたちの健全育成を図る。

実施主体 紫雲寺地区公民館

参加対象 紫雲寺地区の小学生（4年生～6年生）

参加者数 25名

回数 12回

日数 _____

時間 _____

場所 紫雲寺地区公民館 ほか

内容

| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|-------------|-------------------------|---|---|
| ① ～ ⑫ | 平成26年5月 ～ 平成27年3月 | ①入部式 ②ペットボトルロケットを飛ばそう！ ③米粉ピザ作り体験 ④夏休み！宿泊キャンプ ⑤4公民館合同 しばたオリエンテーリング ⑥赤い羽根共同募金ボランティア体験 ⑦ネイチャークラフトを楽しもう！ ⑧どきどきミステリーツアー ⑨世代間交流 ミニ門松作り ⑩食育講座 ⑪プラネタリウム観賞 ⑫退部式 | 胎内アウレッツ館職員 新潟県少年自然の家職員 新発田市社会福祉協議会 新発田地域シルバー人材センター |
| | 内容・方法 | ①自己紹介とオリジナル名札作り。 ②空気と水の力で飛ぶペットボトルロケットを作成。 ③米粉をこねて、生地からピザ作り。 ④1泊2日でカヌー体験や野外炊さんなどの野外活動を行う。 ⑤オリエンテーリングを行い、他の公民館で活動している子どもたちと交流を深める。 ⑥街頭募金のボランティアを体験。 ⑦木の枝や松ぼっくりなどの自然の材料を使って自由に作品作り。 ⑧子どもたちには行き先を教えずにバスツアーに出発。 ⑨紫雲寺地区の高齢者学級「五葉大学」の皆さんと一緒に門松作り。 ⑩食育講座。 ⑪プラネタリウムを観賞。 ⑫1年間の活動を振り返り、修了証書を授与。 | |

成果 ・他学年、他学校の子どもたちや、地区内の高齢者の方々とふれあい、交流を深める機会を設けることができた。

課題 ・参加者数の少ない学校があるので、より多くの子どもたちに参加してもらえるよう募集方法や周知に工夫が必要。

問合せ先 新発田市 紫雲寺地区公民館 0254-41-2291

事業名

新潟県女性財団地域セミナー I N十日町 お父さんの株が上がる！パパ力up講座

目的

子育て中の父親が母親に頼りきりにならず、子育てと子育てに関わる家事について様々な知恵や工夫、技術を身につけ、父親として夫としての力を高める。

実施主体

十日町市中央公民館・公益財団法人新潟県女性財団

参加対象

子育て中の父親

参加者数

6人

回数

5回

日数

5日

時間

12.5時間

場所

十日町市中央公民館、十日町情報館及びその周辺

内容

| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|---|-------------------------|--|---|
| 1 | 7月5日(日) 10:00~12:00 | 先輩パパのリアル体験談 ～子育ては晴れ時々どしゃぶり～ | 新潟県「ワーク・ライフ・バランス」推進事業コーディネーター 田中亮祐さん |
| | 内容・方法 | 育児休業の取得経験がある男性と男性の子育てサークルの運営にたずさわっている方からゲストとして登場してもらい、田中亮祐氏からファシリテーターとしてゲストの経験だを引き出してもらった。後半は、子育てに関する「晴れ」（嬉しいときや楽しいとき）と「どしゃ降り」（辛いときや大変なとき）を参加者から振り返ってもらい、ゲストの2人とともに子育て経験を共有した。 | |
| 2 | 8月3日(日) 10:00~12:00 | 「家事場のパパヂカラ」UP大作戦！ | 子育てエッセイスト ちやい文々さん |
| | 内容・方法 | ちやい文々さんを講師に迎え、女性がどんなところで家事や育児の辛さを感じているかを話してもらい、日ごろの生活のなかで男性がどんなことをしたり、心がけたりすればよいか参加者同士で意見を出し合った。特に、夫婦間のコミュニケーションの重要性に気づく機会となった。 | |
| 3 | 9月7日(日) 10:00~14:30 | 親子で楽しむ！子育て家族のアウトドア入門 | レクリエーション・コーディネーター 加藤圭さん |
| | 内容・方法 | 特別な道具が無くても、父親と子どもで簡単に楽しめるゲームや遊びをいろいろ教えてもらい、日常生活のなかで父親と子どもがふれあう時間を増やすきっかけを作った。この回は、子どもたちも父親と一緒に参加した。 | |
| 4 | 10月5日(日) 10:00~12:00 | 家族が喜ぶパパごはんをマスター！ | 管理栄養士 蕪木康子さん |
| | 内容・方法 | 父親が簡単に作れて、しかも子ども喜ばれる料理について調理実習した。＜パパだから、豪快ハンバーグ＞＜ミルクスープ＞＜たたいて混ぜるだけサラダ＞の3品を調理したほか、ご飯を炊飯器を使わないで炊き上げる方法も習った。調理した後は、参加者の子どもたちも合流して試食会を行った。 | |

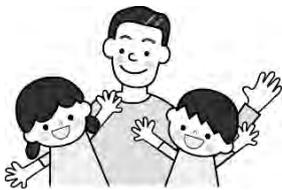
| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|---|-------------------------|--|---------------|
| | 11月9日(日) 10:00~12:00 | さあ、明日からも楽しく子育て ～講座の振り返りとまとめ～ | 公民館職員 小川清貴 |
| 5 | 内容・方法 | 第1回～4回の講座を振り返り、「講座全体を通して気づいたこと、自分の中での新たな発見」「講座期間中に育児に関して自分の中で変わってきたこと」「講座終了後、育児に関して「こうしていこう!」「こうしていきたい!」と思うこと」の3点について、ポストイットなどを用いてワークショップ形式で振り返った。特に、育児に関しての夫婦間のコミュニケーションの重要性を感じたという声が多かった | |

| | |
|------------|---|
| 成 果 | <ul style="list-style-type: none"> ・月1回足かけ5カ月というペースでの講座だったため、各回の内容が参加した父親たちにどのように定着し、意識や行動が変容していったかを最終回でしっかりと確認することができた。特に、夫婦関係のコミュニケーションを充実させようという意識や育児や家事に関して積極的にかかわろうとする意識が確認できた。 |
| 課 題 | <ul style="list-style-type: none"> ・参加してくれた父親の一部も含めて様々な方と意見を交わして練ったプログラムだったが、参加者の絶対数は少なかった。もっと人数が多ければ、参加者同士の意見交換などがさらに充実したと思われる。父親を対象とした事業については、参加日時の設定や広報の仕方をさらに研究していく必要がある。 |

問合せ先 十日町市中央公民館（担当：小川清貴） TEL:025-757-5011

お父さんの株が上がる!

新潟県女性財団
地域セミナー



りょく パパカ up 講座

「さすがお父さん!」「パパ大好き!」とますます言ってもらえるようになる
全5回の講座です。父親として子育て力をアップしたい方、ぜひ参加してください!

①先輩パパのリアル体験談～子育ては晴れ時々どしゃぶり～

7月6日(日) 午前10時～正午 会場: 中央公民館

話し合いの進行: 田中亮祐さん(新潟県「ワーク・ライフ・バランス」推進事業コーディネーター)

話題提供者: 市内及び近隣市の子育て中の男性2名

②「家事場のパチカラ」UP大作戦!

8月3日(日) 午前10時～正午 会場: 情報館

講師: ちやい文々さん(子育てイソイソ、コミュニケーションライター)

③親子で楽しむ! 子育て家族のアウトドア入門

9月7日(日) 午前10時～午後3時ごろ 会場: 市内キャンプ場などの屋外を予定

講師: 加藤圭さん(キャプテン1級、コミュニケーションコーディネーター)

④家族が喜ぶパパごはんをマスター!

10月5日(日) 午前10時～午後1時ごろ 会場: 中央公民館

講師: 蕪木康子さん(管理栄養士)

⑤さあ、明日からも楽しく子育て～講座の振り返りとまとめ～

11月9日(日) 午前10時～正午 会場: 中央公民館

話し合いの進行: 公民館職員

参加対象 子育て中のお父さん 定員20名(申込先着順)

参加費 講座全体の参加費は無料ですが、内容によって材料費等が必要になる回があります。

申込方法 6月30日(月)までに電話・ファックス・電子メールのいずれかで、「氏名」「住所」「連絡先電話番号」と「お子さんの年齢・性別」を中央公民館にご連絡ください。

(電話 025-757-5011 FAX 025-757-5010 E-mail t-edu-kominkan@city.tokamachi.lg.jp)

その他 第3回以外は保育ルームを設置します。講座受講中にお子さんを預けたい方は、講座申込時にその旨をご連絡ください。

イラスト提供: WANPUG



主催: 十日町市中央公民館・公益財団法人新潟県女性財団

事業名〔 **ブナの森のようちえん** 〕**目的**

未就学児と保護者を対象に、ブナ林での遊びを中心としたプログラムの開催と、博物館を活用したボランティアスタッフによる市民協働のイベント企画・運営スタイルの構築・促進を図る。

実施主体

十日町市立里山科学館越後松之山「森の学校」キョロロ

参加対象

未就学児とその保護者

参加者数

90人

回数

4回

日数

4日

時間

各2時間

場所

美人林（ブナ林）及び「森の学校」キョロロ

内容

| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|---|-------------------------|--|---|
| 1 | 6月7日（土） 10:00～12:00 | 春の里山を五感で楽しむ | 「森の学校」キョロロ研究員、「森の学校」キョロロ友の会、地域おこし協力隊、十日町ネイチャーゲームの会、ボランティアスタッフなど |
| | 内容・方法 | <実施プログラム> 里山散策、草笛体験、葉っぱあそび、ハンモック体験、風車づくり など | |
| 2 | 7月26日（土） 10:00～12:00 | 夏の里山を五感で楽しむ | 「森の学校」キョロロ研究員、「森の学校」キョロロ友の会、地域おこし協力隊、十日町ネイチャーゲームの会、ボランティアスタッフなど |
| | 内容・方法 | <実施プログラム> 里山散策、里山ビンゴ、昆虫探し、ハンモック体験、モバイル作り など | |
| 3 | 11月1日（土） 10:00～12:00 | 秋の里山を五感で楽しむ | 「森の学校」キョロロ研究員、「森の学校」キョロロ友の会、地域おこし協力隊、十日町ネイチャーゲームの会、ボランティアスタッフなど |
| | 内容・方法 | <実施プログラム> 里山散策、ドングリ集め、ドングリの玉入れ、落ち葉と種子で釣りゲーム、秋の歌を歌う など | |
| 4 | 2月7日（土） 10:00～12:00 | 冬の里山を五感で楽しむ | 「森の学校」キョロロ研究員、「森の学校」キョロロ友の会、地域おこし協力隊、十日町ネイチャーゲームの会、ボランティアスタッフなど |
| | 内容・方法 | <実施プログラム（予定）> 里山散策、雪中宝物さがし、生き物さがし、アイスクリーム作り など | |

成果

・博物館の機能（学術情報シンクタンク、インタープリテーション、人材ネットワークなど）と、子育て世代のニーズ（自然体験、幼児教育など）を融合することができ、多くの参加者に恵まれた。またイベント参加者から運営スタッフが生まれたり、地域で環境教育・保育・地域づくりに携わる方々から参画いただいたりと、人材育成・活用も図れた。

課題

・スタッフ間の情報共有や役割分担をより明確にし、次年度の活動に活かす。

問合せ先

十日町市越後松之山「森の学校」キョロロ（担当：小林 誠）Tel:025-595-8311

十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」

キョロロ。

登れる気がするよ!

キノコ、みっけ!

ママっていい!

葉っぱの
おふとんだ

2014 年度

ブナの森の ようちえん Kids

おげだぞ~

ハクモリカ、どろろ

落ち葉でお給かき

やっほ~

森の中で、 こどもと過ごそう!



幼児期に五感を使っのびのびと自然とふれあうことは、子どもたちの心と体の発育にとても大切なと言われています。「ブナの森のようちえん」は子どもと保護者がブナ林の中で五感を使った遊びや自然の知識を体験し、楽しい!面白い!不思議!という感性を家族で共有し育むことを目指します。それぞれ季節にあわせた内容で開催します。

日程 2014年6月7日(土)、7月26日(土)、11月1日(土)、2015年2月7日(土)

時間 10:00 ~ 12:00

対象 未就学児とその保護者 (館内に授乳室とおむつ替えスペースあり)

定員 10組のご家族 (先着順に1ヶ月前から予約受付)

費用 無料 **会場** 美人林またはキョロロの森 (集合場所: キョロロ)

- アンケート調査について
イベント終了後にアンケートへのご記入をお願いいたします。あらかじめご了承ください。
- 服装
野外で活動できる服装でお越しください。(長ズボン、帽子、水筒など)。
- 雨天時
雨でも楽しいプログラムを用意しています(雨天時は長づつや雨具をご用意ください。強い雨の場合は屋内中心となります。)
- その他
6,7,11月は食堂(さとやまキッチン)も営業しておりますのでご利用ください。



イベントの企画・運営にご協力
いただけるボランティアの方も
募集しています。気軽にご連絡
ください。

お問い合わせ 十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」キョロロ
〒942-1411 新潟県十日町市松之山松口17-12-2

TEL:025-595-8311 / FAX:025-595-8320

E-mail: kyororo@dolphin.ocn.ne.jp URL: http://www.matsunoyama.com/kyororo/

主催: 十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」キョロロ

助成: こしじ水と緑の会・朝日酒造自然保護助成基金

事業名

〔 夏休み子ども文化体験教室 〕

目的

芸術文化や、伝統文化など文化活動の推進、地域の教育力向上を図る。
夏休みの子どもの居場所づくり。

実施主体

村上市生涯学習課村上地区公民館

参加対象

小学1年生から6年生

参加者数

延べ95名

回数

5回

日数

4日

時間

10時間

場所

村上市生涯学習推進センター

内容

| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|---|-----------------------------------|--|-----------------------------|
| 1 | 7月28日(月) 9:00~11:00 | 茶道教室 ～茶の湯へようこそ～ | 表千家流こども茶道教室 様 |
| | 内容 ・ 方法 | ①おじぎの仕方 ②お茶とお菓子のいただき方 ③お点前を観察する ④お茶碗の拝見の仕方 | |
| 2 | 7月30日(水) 8月1日(金) 9:00~11:00 | 将棋教室 ～日本伝統頭脳ゲーム将棋の基礎を学ぶ～ | 若駒クラブ 様 |
| | 内容 ・ 方法 | ①あいさつの仕方 ②駒の並べ方・動かし方 ③フリー対局 勝利の喜び、負ける悔しさや相手を思いやる優しさを学ぶ | |
| 3 | 7月31日(木) 9:30~11:30 | 香りクラフトづくり教室 ～キャンドル・バスボムをつくろう～ | NARDアロマインストラクター 遠山 貴志子 様 |
| | 内容 ・ 方法 | ①アロマオイルの効果とは ②飾りを選んでアロマキャンドルづくり ③アロマな香りがお風呂いっぱい広がるバスボムづくり | |
| 4 | 7月31日(木) 13:30~15:30 | 絵手紙教室 ～下手でいい・下手がいい～ | 村上絵手紙クラブ 様 |
| | 内容 ・ 方法 | ①道具の揃え方 ②描くときの心得 ③青墨の筆で線を引く ④彩色をする ⑤絵に合う言葉を書く ⑥印を入れて出来上がり | |

成果

文化関係団体と連携し、子どもたちが伝統文化を体験することで、興味関心を持ってもらえた。夏休みの居場所づくりになることで保護者からも好評であった。

課題

来年度は、プログラムを再構築し、小学生の夏休み・冬休みの居場所づくりとして定着できるように検討する必要がある。

問合せ先

村上市教育員会生涯学習課村上地区公民館（担当：山田就子） 電話 0254-53-5111

我が子の隠れた才能新発見！

この夏限定！！子ども文化体験教室



これから始まる夏休み。家でゲームばかりしている我が子にうんざりしていませんか？村上地区公民館がお悩み解消します。地域の方を講師にお迎えして、いろいろな文化体験教室を開催します。今年の夏はいつもと違う過ごし方をしてみましょう。

茶道（抹茶）



日にち 7月28日（月）
 時間 9時から11時
 場所 生涯学習推進センター 和室
 定員 10名
 参加費 200円（お茶・お菓子代）

将棋

日にち 7月30日（水）・8月1日（金）
 時間 9時から11時
 場所 生涯学習推進センター 和室
 定員 10名
 参加費 無料



香りクラフトづくり



日にち 7月31日（木）
 時間 9時30分から11時30分
 場所 生涯学習推進センター 創作室
 定員 10名
 参加費 500円（キャンドル・バスボムの材料費）
 持ち物 エプロン



絵手紙

日にち 7月30日（水）
 時間 13時30分から15時30分
 場所 生涯学習推進センター 創作室
 定員 10名
 参加費 100円（材料費）
 持ち物 絵の具道具一式

【申込み・問い合わせ先】

村上地区公民館 〒958-0854 村上市田端町4番1号（生涯学習推進センター内）
 電話 53-5111（不在の時は53-2446） FAX 53-2977
 申込み期間 7月7日（月）～16日（水） 各講座とも先着10名
 申込方法 窓口および電話・FAXで受け付けます。（参加費は当日徴収）

（切りとり）

| | | | | | |
|---------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ふりがな | | | 学校名・学年 | 小学校 | 年 |
| 参加者氏名 | | | | | |
| 保護者氏名 | | | (印) | | |
| 連絡先 | 電話番号 | | 緊急連絡先 | | |
| 住所 | 〒958- | | 村上市 | | |
| 希望講座 (○をつけてください) | <input type="checkbox"/> |
| | 茶道 | 将棋 | 香りクラフト | 絵手紙 | |

※ご記入いただいた情報は、子ども文化体験教室を実施するためのみ使用します。

※複数の講座の体験は可能ですが、人数の関係で調整させていただく場合があります。

| | | | |
|-------------|-------------------------------|-------------|--------|
| 事業名 | 〔 家庭教育講座 〕 | | |
| 目的 | 親子のふれあいや、家庭教育における親の学び支援を目的とする | | |
| 実施主体 | 村上市生涯学習課社会教育推進室 | | |
| 参加対象 | 幼児と保護者、幼児・小学生を持つ保護者 | 参加者数 | 延べ189人 |
| 回数 | 3回 | 日数 | 3日 |
| 場所 | 村上市生涯学習推進センター・村上市教育情報センター | | |
| 内容 | | | |

| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|---|-----------------------------|--|------------------------------|
| 1 | 平成26年6月7日（土） 10時～11時30分 | 親子で遊ぼう！ ～音楽リズムと一緒に～ | 新潟青陵大学幼児教育学科 准教授 栄長 敬子 様 |
| | 内容・方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・親子の体験活動方式 ・音楽を使って、身体を動かすリズム ・絵本の読み聞かせのポイント | |
| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
| 2 | 平成26年6月14日（土） 13時30分～15時 | 人間関係の心理学 これであなともコミュニケーションの達人 | 新潟青陵大学臨床心理学研究科 教授 碓井 真史 様 |
| | 内容・方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・講演会方式 ・家庭や職場、地域社会などでの人間関係について心理学から考えてみる。 ・親子のコミュニケーションについて ・自分自身を見つめなおす「セルフレギュレーション」について | |
| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
| 3 | 平成26年6月21日（土） 10時～11時30分 | 子どもの「イヤイヤ」とどう向き合う？ ～対処法を一緒に考えましょう～ | 新潟青陵大学幼児教育学科 准教授 小嶋 かおり 様 |
| | 内容・方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習会方式（対話を取り入れながら） ・幼児期を中心とした子どもの「イヤイヤ」との向き合い方 | |

| | |
|-----------|---|
| 成果 | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育講座を数年ぶりに実施することができた。 ・子どもとの関わり、子育ての悩みなどについて「悩んでいても相談できない。できる人がいない」「相談機関があっても利用しにくい」という参加者が気軽に話げできた。 ・心理学をとおして、家庭での人間関係を考えるヒントになった。 ・村上市PTA協議会との連携により実施できた。 |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・村上市として、家庭教育支援の方向性がしっかりと定まっていないため、今後の見通しが課題となっている。現在、社会教育委員会で議論中。 |

問合せ先 村上市教育委員会生涯学習課社会教育推進室（担当：岸 宗光） 電話 0254-53-2446



親子で遊ぼう！ ～音楽リズムと一緒に～



日 時 平成26年6月7日(土)10時から11時30分(受付9時45分)
 定 員 親子20組(子どもは幼稚園児・保育園児)
 講 師 新潟青陵大学幼児教育学科 准教授 栄長 敬子(えいながけいこ)氏
 持ち物等 動きやすい服装、タオル、飲み物



子どもの『イヤイヤ』とどう付き合う？

～対処法を一緒に考えましょう～

日 時 平成26年6月21日(土)10時から11時30分(受付9時45分)
 定 員 幼児の保護者及び希望する一般成人 20名
 講 師 新潟青陵大学幼児教育学科 准教授 小嶋 かおり(こじまかおり)氏

会 場 マナボータ村上(村上市生涯学習推進センター) 裏面参照

参加費 無料

原則的に2回参加できる方を優先しますが、どちらか一方のみの参加も可能です。

第2回目(6月21日)は、無料で託児を実施しますので、ご利用ください。

詳しい申し込み方法は、裏面をご覧ください。

キ リ ト リ

村上市家庭教育講座 参加申込書 5月30日締め切り

村上市生涯学習課 宛 (FAX 0254 - 53 - 2977)

| | | | | |
|------------|-----------------|-------------|------|--------------|
| 保護者 氏 名 | | 参加児童 氏 名 | ()歳 | 託児の利用 有・無 |
| 住 所 | 〒 - | | | |
| 連絡先 | () - () - () | | | |



碓井先生と
考える

人間関係の心理学

～これであなたもコミュニケーションの達人～

家庭や、職場、地域社会の中で、良好な人間関係を保つことは、とても重要です。親子や友達関係のコミュニケーションについて、心理学から考えてみませんか。「子どもとどう向き合ったらよいのか分からない」、「最近、子どもが何を考えているのか分からない」などを、心理学の面からアドバイスします。

日時 平成26年 **6月14日** (土) **13時30分**から**15時00分**

会場 村上市教育情報センター

定員 200名(先着順)

参加費 無料

講師 新潟青陵大学臨床心理学研究科

教授 **碓井 真史** (うすいまふみ) 氏

申込み 5月30日(金)までに生涯学習推進センターへ電話・FAX・メール・窓口直接にてお申し込みください。

〒958-0854 村上市田端町4番1号

村上市生涯学習課社会教育推進室(生涯学習推進センター内)

TEL 53-2446 FAX 53-2977

e-mail manabi@city.murakami.lg.jp

テレビでも
おなじみ



メールアドレスQRコード

キリトリ

家庭教育講演会「人間関係の心理学」参加申込書

村上市生涯学習課 宛 (FAX 0254-53-2977)

| | | | |
|------|-----------------|----|-----|
| ふりがな | | 性別 | 男・女 |
| 氏名 | | | |
| 住所 | 〒 - | | |
| 連絡先 | () - () - () | | |

主催 村上市教育委員会 共催 村上市PTA協議会

| | | | |
|-------------|---|-------------|-------|
| 事業名 | 〔平成26年度夏休み教室〕 | | |
| 目的 | 学年、学校が異なる児童どうしの交流、学習機会の提供 | | |
| 実施主体 | 田上町公民館 | | |
| 参加対象 | 町内小学生 | 参加者数 | 延べ55名 |
| 回数 | 3回 | 日数 | 3日 |
| 場所 | ①YOU・遊・ランド②田上町陶芸棟③いくとぴあ食花・アサヒアレックスアイスアリーナ | | |
| 内容 | | | |

| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|---|------------------------|---|--------------------------------|
| 1 | 8月6日(水) 9:30~12:00 | YOU・遊・ランドで昆虫採集&うちわ作り | 江部由香 様 江部義人 様 |
| | 内容・方法 | 9:30 全体挨拶 10:00 昆虫採集開始 10:50 昆虫採集終了・おやつ休憩 11:00 うちわ作り開始 12:00 うちわ作り終了、後片付け・解散 | |
| 2 | 8月8日(金) 9:00~12:00 | 陶芸体験～オリジナルごはん茶碗を作ろう！～ | 石田一平 様 田上町陶芸クラブの皆様 |
| | 内容・方法 | 9:00 全体挨拶、制作開始 ※講師が適宜子ども達に制作指導。制作は成形までで、その後焼き上げ以降の工程については、陶芸クラブに依頼。出来上がった作品は後日、公民館にて手渡し。 12:00 制作終了、後片付け・解散 | |
| 3 | 8月11日(月) 9:00~16:45 | いくとぴあ食花・アサヒアレックスアイスアリーナ見学&体験ツアー | アサヒアレックスアイスアリーナ職員、 田上町公民館職員 |
| | 内容・方法 | 9:00 田上町公民館集合～移動 10:00~13:30 いくとぴあ食花 ○館内ガイド、クライミングウォール、昼食、段ボールハウス 13:30~16:00 アサヒアレックスアイスアリーナ ○ワンポイントレッスンの後、自由滑走 16:45 田上町公民館到着・解散 | |

| | |
|-----------|--|
| 成果 | <p>うちわ、ごはん茶碗作りでは個性的な作品揃いであった。</p> <p>町内在住の方を講師として活用することができた。</p> <p>普段体験できない活動を通じ、学校・学年を超えた交流ができた。</p> |
| 課題 | <p>夏季での開催であり、屋外での活動には子どもの体調管理に十分注意が必要。</p> <p>内容が画一化しないよう工夫が求められる。</p> |

問合せ先 田上町教育委員会生涯学習係 (担当：牛田伸幸) TEL：0256-57-3114

事業名

〔 子どもキャンプ 〕

目的異年齢交流を行うことで、協調性・自立性のあるたくましい青少年育成を図る
地域の自然や人材に接することにより、「地域の豊かさ」に感謝する心を育てる。**実施主体**

糸魚川市教育委員会生涯学習課

参加対象

市内の小学4年生～6年生

参加者数

27人

回数

1回

日数

2日

時間**場所**

大和川森林公園 高ノ峰プラトー

内容

| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|---|-------------------------------|--|------------------------|
| | 8月22日（金）10時から 8月23日（土）13時半 | ◎自然とのかかわりを学ぼう ◎集団生活の中でチームワークを学ぼう ◎野外生活の技術を学ぼう | 星空観察講師 1名 ボランティア 1名 |
| 1 | 内容・方法 | 【1日目】 ≪各地より集合≫ ◎地域学習（電気化学工業（株）の原石山見学） ≪高ノ峰プラトー（キャンプ会場）へ移動≫ ◎野外調理（大雨のため、一部変更して実施） ◎ナイトウォーク ◎星空観察（大雨のため、天文学習に変更） ◎バンガロー泊（大雨のため、屋内施設宿泊に変更） 【2日目】 ◎野外調理（朝食。飯盒炊飯） ◎小刀等を用いた竹細工（昼食用の箸・お椀作り） ◎野外調理（昼食。流しそうめん） ≪閉会式後、バスにて各地移動・解散≫ | |

成果

実施後のアンケートによると、

- ・荒天により、行動域が狭められたが、それが一方で異年齢交流や他校区間交流を深める要因となった。
- ・ナイトウォーク（森林の夜間散策）や、小刀を用いた竹工など、日常生活ではできない体験が、参加児童にとって貴重な経験となった。

課題

雨天時の計画立案もしていたが、想定を超えた荒天となった。

台風等、荒天も想定に入れた計画立案をして事業に臨む必要性を感じた。

問合せ先

糸魚川市教育委員会生涯学習課（担当：田原俊幸）TEL：025-552-1511（内2251）

子どもキャンプ

in
高ノ峯フラトー

参加者募集!!

2014年8月22日(金)～23日(土)

野外での調理体験や星空観察など、森林公園でキャンプをして、みだん出来ぬにとにチャレンジしよう!!

- 会場** 大和川森林公園 高ノ峯フラトー (バスでの送迎あり)
- 対象** 市内小学4年生～6年生
- 主な内容** テンカ原石山見学、星空観察、楽しい工作活動
- その他** バンガローにて就寝しますが、寝袋が必要となります。
- 定員** 40人
- 実費負担等** 2,000円程度(食費代・材料費など)※当日集金します。
お米(2合)など食材を持参していただきます。
- 申込期限** 平成26年7月22日(火)まで
- 提出先** 申込書を担任の先生、または生涯学習係に提出してください。
お電話にて申込む場合は、生涯学習係までご連絡ください。
- ★参加者には、後日持ち物や集合時間等を連絡します。
- 問合せ先** 糸魚川市教育委員会 生涯学習課生涯学習係
TEL 552-1511 FAX 552-8292

※申込みに関する情報は、他の用途では使用しません。

----- 切り取り線 -----

2014 子どもキャンプ 参加申込書

| | | | | | |
|-------|-------|-----|--------|-----|---|
| ふりがな | | 性別 | 男 | ・ | 女 |
| 参加者氏名 | | 学校名 | | 小学校 | 年 |
| 保護者氏名 | | | | | |
| 連絡先 | 025 - | - | (携帯) | - | - |
| 住所 | 〒 | - | | | |
| | 糸魚川市 | | (アパート名 | |) |

※申込書は、7月22日(火)までに担任の先生、または生涯学習係に提出してください。

事業名 [子育て、親育ち学級]

目的 子育てに不安や悩みを持つ親が、楽しく子育てを学ぶと共に、情報交換の場として交流を深める

実施主体 社会教育課 佐和田地区教育係

参加対象 乳幼児（0才～2歳）とその親

参加者数 延べ322名

回数 11回 **日数** 11日 **時間** 各2時間

場所 佐渡中央会館、アミューズメント佐渡

内容

| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|--------------|--|----------------------------|-----------------------|
| 1 | 5月13日（火）10：00～12：00 | 「子育ての宝物」 | 市民生活課 健康推進室 保健師 |
| | 5月30日（金）10：00～12：00 | 「育児を語ろう」 | 助産師 佐橋まゆみ様 |
| | 6月13日（金）10：00～12：00 | 「ベビーマッサージ&アロマ」 | そら色みんと 松塚 裕子 様 |
| | 6月27日（金）10：00～12：00 | 「図書館と子育て」 | すくすくおはなし会 田長 美和子 様 |
| | 7月11日（金）10：00～12：00 | 「子育てトーク！」 | 子育てサークル はぐりんず |
| | 11月14日（金）10：00～12：00 | 「ミュージック・ケア心も体も リフレッシュ」 | ひまわり保育園 園長 木内 清子 |
| | 11月28日（金）10：00～12：00 | 「ベビーマッサージ&アロマ」 | そら色みんと 松塚 裕子 様 |
| | 12月5日（金）10：00～12：00 | 「笑顔☆キラキラ☆夢持つ子 どもは食生活から」 | 市民生活課 健康推進室 栄養士 |
| | 12月19日（金）10：00～12：00 | 「育児を語ろう」 | 助産師 佐橋まゆみ様 |
| | 1月9日（金）10：00～12：00 | 「図書館と子育て」 | すくすくおはなし会 田長 美和子 様 |
| | 1月23日（金）10：00～12：00 | 「子育てトーク！」 | 子育てサークル はぐりんず |
| 内容・方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・託児室を設け、子育てサークルから子育ての悩みについて情報交換を行った。 ・オイルマッサージや音楽を使用し、赤ちゃん体操などの指導を受けて親子のふれあいを実践すると共に、読み聞かせや大型紙芝居、手遊びの指導、図書館の利用法も学んだ。 ・市から食育推進計画の説明や伝統料理や郷土料理の紹介を保健師や栄養士が行った。 | | |

成果

- ・乳幼児を持つ母親ネットワークができた。
- ・市内の子育て団体と連携した学級運営を行うことができた。

課題

- ・市内全域で親子教育事業に取り組む必要がある。
- ・平日の託児保育する方が少ないため、託児体制の整備が課題である。

問合せ先 新潟県佐渡市教育委員会社会教育課（担当：渡邊一哉） TEL：0259-27-4185

平成26年度

佐和田地区公民館講座

《子育て、親育ち学級》 Part 2

子育て中は楽しい事、嬉しい事もたくさんあるけど、不安や悩みも色々。そんな気持ちをみんなで話し合い、一緒に学んで楽しい子育てをしませんか。

☆対象：幼児＜0歳～2歳まで＞

☆会場：佐渡中央会館 2階和室

☆時間：10時～12時まで

☆参加費：無料

☆定員：20名

(申し込み多数の場合は抽選とさせていただきます。)



他地区からの申し込み
大歓迎です！！

| 日にち | テーマ及び内容 | 講師 |
|--------------|--|-----------------------------------|
| 11/14 (金) | ☆オリエンテーション 親子でお友達になりましょう！ ☆『ミュージック・ケア 心も体もリフレッシュ』 音楽を通して、親子でふれあい、参加者同士でふれあい、ゆったりと笑顔が広がる「ミュージック・ケア」を楽しんでみませんか？ | 佐和田地区公民館職員 ひまわり保育園 園長 木内 清子 |
| 11/28 (金) | ☆『ベビーマッサージ&アロマ』 ママのマッサージで気持ちいい♪ ママもアロマで癒されよう！ | そら色みんと 松塚 裕子さん |
| 12/5 (金) | ☆『笑顔☆キラキラ☆夢持つ子どもは食生活から』子どもの食育について学びましょう。 | 佐渡市市民生活課 健康推進室 栄養士 |
| 12/19 (金) | ☆『育児を語ろう』 助産師さんと赤ちゃんとの暮らしについてお話ししましょう。 質問や悩み相談も…。 | 助産師 佐橋 まゆみ |
| 1/9 (金) | ☆『図書館と子育て』 読み聞かせ等 子育てに有効な図書館の利用法を勉強しよう。 | すくすくおはなし会 |
| 1/23 (金) | ☆『子育てトーク♪』 先輩ママ達やみんなで子育てについて語ろう。情報交換がたくさんできます。 | はぐりんず |



※12月19日、1月23日は託児付きの講座になります。

《お申込み・お問合せ先》

佐和田地区公民館 担当：濱崎

TEL：57-8131 FAX：52-6022

事業名

〔 お正月公民館まつり 〕

目的

大人と子どもがふれあいながら一緒に楽しんでもらう。

実施主体

主催－聖籠町 共催－聖籠町青少年健全育成町民会議/聖籠町婦人団体連絡協議会

参加対象

幼児～大人まで

参加者数

200名

回数

毎年1回

日数

1日

時間

6時間

場所

聖籠町町民館

内容

| 回 | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|---|-------------------|---|-------|
| 1 | 1月12日 9時～2時30分 | 近年ではふれる機会の少なくなった餅つきやお正月ならではの昔なつかしい遊びを、大人と子どもがふれあいながら一緒に楽しんでもらう。 | 町内在住者 |
| | 内容・方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・町民会館に昔ながらの長屋を建てお笑い神社や鳥居、だんご木を配し、昔の街並みを再現します。 ・昔の遊び（こま・お手玉作り、すごろく、かるた、メンコ、コマまわし、羽根つき、カルメ焼きづくり等）を町内の年配者から教えてもらう。 ・町指定文化財の蓮濁神楽を見てもらい、もちつきを体験し、だんご木にだんごを差してもらう。 ・公民館で今年度作成した聖籠弁の大かるたを使い、体育館で東西に分かれて大かるた大会を行う。 | |
| 2 | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
| | 内容・方法 | | |
| 3 | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
| | 内容・方法 | | |

成果

- ・ 町内の子どもと年配者の交流。今ではあまり遊ばなくなった遊びを体験してもらうことができた。

課題

- ・ 大きなものは無し。

問合せ先

聖籠町町民会館（担当－石田守之）0254－27－2121

しょうがつ こうみんかん

お正月公民館まつり

まいとし 毎年おなじみ、楽しさいっぱいの公民館まつり！

こうみんかん 町民会館が昔の町なみに早変わり！！

今年のお正月まつりは体育館！！

つうこうてがた 通行手形を買っていろいろな遊びに参加しよう！

もちつき大会や雑煮、^{はすがた}蓮湯かぐらや^{さんか}聖籠すごろく
やっぱりあります、**聖籠弁ジャンボかるた大会！！**

さいご 最後は^{とみ}富くじ^{ちゅうせんかい}抽選会で

^{ごうか}豪華？昔のおもちやがもらえるかも？

お友だち、^{かぞく}家族みんなで参加してね！！

と き：1月12日（月 祝日）9時30分から2時30分
ばしよ：町民会館（受付は9時から）

遊べる人数：先着250名（事前の予約が必要です）

通行手形（参加費）：三百両（300円 当日）

※一緒に来る大人も参加費が必要です

参加申し込み：12月9日（火）より

町民会館（TEL 27-2121）まで

主催：聖籠町公民館

共催：聖籠町青少年健全育成町民会議・聖籠町婦人団体連絡協議会

| | | | |
|-------------|--|-------------|----------|
| 事業名 | 〔 ジュニアリーダーMAX 〕 | | |
| 目的 | 自然体験活動を通じ、児童の自立心は自主性の向上、地域の将来を担うリーダーの養成を目的とする。 | | |
| 実施主体 | 阿賀町公民館 | | |
| 参加対象 | 阿賀町内小学生4～6年生 | 参加者数 | 延べ193名 |
| 回数 | 7回(全10回) | 日数 | 8日(全12日) |
| 場所 | 町内外各所 | | |
| 内容 | | | |

| | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|-------|--|--|-------------------------|
| 1 | ①5/17日(土) 9:00～12:00 | ①開講式(鹿瀬体育館) 他校児童と交流して友だちを作ろう! | ①町職員等 高校生ボランティア2名 |
| | ②6/7(土) 9:00～15:00 | ②自然観察会(たきがしら湿原) 初夏のたきがしら湿原で動植物等を観察しよう! | ②東蒲自然同好会 渡部通様 他3名 |
| | ③7/26(土) 8:30～15:00 | ③阿賀野川マリンスポーツ(三川B&G海洋センター艇庫) 雄大な阿賀野川を楽しもう! | ③町職員等 救護1名 |
| | ④8/23～8/24(土日) 1泊2日 | ④キャンプ体験(胎内市・新潟県少年自然の家) 野外でのカレー作りとテント泊に挑戦してみよう! | ④町職員等 高校生ボランティア等3名 |
| | ⑤9/28(日) 8:00～16:00 | ⑤Viva裏磐梯・桧原湖ウォーキング(福島県北塩原村) 初秋の桧原湖畔10kmウォーキングに挑戦! | ⑤町職員等 高校生ボランティア2名 |
| | ⑥11/22(土) 8:00～16:30 | ⑥Viva長岡!博物館と里山体験(長岡市) 越後の歴史と里山に触れてみよう! | ⑥町職員等 一般ボランティア2名 |
| | ⑦12/6(土) 9:00～12:00 | ⑦正月の切り紙作り(阿賀町公民館) 自分の手で正月飾りを作ってみよう! | ⑦町職員等 |
| 内容・方法 | ①オリエンテーション(事業目的と活動計画の説明、自己紹介、隊長・副隊長選出)とレクリエーション(自己紹介ビンゴ、ボール積ゲームなど)44名参加 ②人工湿原の「たきがしら湿原」周辺を希少な動植物を観察しながら起伏ある2kmの遊歩道を散策。班毎に「感動したこと、発見したこと」などを発表。30名参加 ③阿賀野川でカヌー、モーターボート遊覧、バナナボート、いかだ下り、水辺の安全教室を実施。32名参加 ④野外炊きでカレー作り、ナイトハイク、テント泊、グラウンドゴルフを行い、班行動と役割分担による相互協力の重要性を体感。28名参加 ⑤阿賀町と桧原地域に関する歴史・文化に触れるクイズを解きながらのウォーキング。裏磐梯の景色を見て感じた事を俳句にした。22名参加 ⑥新潟県立歴史博物館で、「雪と暮らし」をテーマに見学。国立越後丘陵公園では小国和紙で和紙石作りと昔の遊びを体験。22名参加 ⑦一般参加の町民14名と世代間交流をしながらの切り紙作り。15名参加 | | |

| | |
|-----------|---|
| 成果 | ・各学校児童との関わりが増え、自主性・協調性が育まれつつある。 |
| 課題 | ・事項を主体的に選択させ、集団で行動する時間を増やし、絆をさらに深められる働きかけをしていきたいが、積極性がなく、受動的な児童が目立つ。 ・保護者の参加・協力が得られるような体制がなく、関わりが浅い。 |

問合せ先 阿賀町公民館(担当:清田) TEL:0254-92-3334

阿賀町公民館からの

ジュニアリーダーMAX 隊員募集!!



のお知らせ

阿賀町公民館では、大自然の中での活動や色々な体験と一緒に活動してくれる隊員を募集します!!この活動を通して心身をきたえながら、たくさんの友達を作りましょ
う!大勢の参加をまっています!!

| 回数 | 日程 | 会場 | 内容 |
|----|----------------|--------------------|--|
| 1 | 5/17 (土) | 鹿瀬体育館 | 「開講式」 レクリエーションで他校児童と交流して友達を作ろう! |
| 2 | 6/7 (土) | たきがしら湿原 | 「自然観察」 初夏のたきがしら湿原で昆虫と植物を観察してみよう! |
| 3 | 7/26 (土) | 三川B&G 海洋センター艇庫 | 「マリンスポーツ」 雄大な阿賀野川でカヌーやバナナボートを楽しもう! |
| 4 | 8/23~8/24(土・日) | 新潟県少年自然の家 (胎内市) | 「キャンプ体験」 野外でのカレー作りとテント泊に挑戦してみよう! |
| 5 | 9/28 (日) | 福島県北塩原村 | 「裏磐梯・松原湖ウォーキング」 松原湖畔10kmウォーキングに挑戦! |
| 6 | 11/22 (土) | 長岡市 | 「歴史博物館と里山体験」 越後の歴史と文化にふれてみよう! |
| 7 | 12/6 (土) | 阿賀町公民館 | 「創作活動」 正月の飾りを自分で作ってみよう! |
| 8 | 1/31 (土) | ふるさと学習館 | 「料理教室」 伝統料理に挑戦し、郷土の味を楽しもう! |
| 9 | 2/28~3/1(土・日) | 福島県猪苗代町 | 「スキー・スノーボード体験」 白銀のゲレンデでスキーとスノーボードを楽しもう★ |
| 10 | 3/14 (土) | 阿賀町公民館 | 「閉講式」 1年間の活動を振り返ってみんなで思い出を語ろう! |

- ◆対象 阿賀町内の元気な小学4~6年生
全部に参加しなくても、参加できる時だけでも大歓迎です。
- ◆参加費 必要に応じて参加費をいただきます。
- ◆申込方法 下記の申込書に必要事項を記入し、4/21(月)までに学級担任の先生へ渡してください。
- ◆その他 隊員には毎回詳しい日程をお知らせいたします。
※集合・解散時の送迎は保護者の方にお願います。
※上記の活動は予定ですので変更になる場合があります。
- ◆問合せ 阿賀町公民館 (Tel 92-3334) 清田亮

野球やバレーボールなどの
ジュニアスポーツクラブに
入っていても参加可能です。



キリトリ

阿賀町公民館事業 H26ジュニアリーダーMAX隊員参加申込書 締切：4月21日(月)

氏名(漢字): _____ 小学校 _____ 年 _____ 男・女 _____

氏名(カナ): _____

住 所: 阿賀町 _____ 電 話: _____

ジュニアリーダーMAXに参加することを同意します。 緊急連絡先 氏名: _____ (続柄: _____)

保護者氏名: _____ (印) _____ (携帯電話等: _____)

| | | | |
|-------------|---------------------------|-------------|-----|
| 事業名 | 〔 出雲崎ツズ 〕 | | |
| 目的 | 学校外で、子ども達が普段できないような体験をする。 | | |
| 実施主体 | 出雲崎町公民館 | | |
| 参加対象 | 出雲崎小学校児童 | 参加者数 | 50人 |
| 回数 | 35回 | 日数 | 35日 |
| 場所 | 出雲崎町中央公民館・出雲崎町民体育館 | | |

内 容

| 回 | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|---|-----------------------------|--|---|
| 1 | 夏休み 13:30～14:30 | 英会話レッスン | 委託業者等 |
| | 内容・方法 | ゲームや、クラフト（工作なども）を用いて英語に触れる。英語を母国語とする外国人が日常的に話す英語に触れ、またそうした時間の中で積極的に英語を使用する時間を設け、より英語に親しんでもらうため、小学生向けの英会話教室を実施する。 |  |
| 2 | 期日・時間 月曜日 15:30～16:30 | テーマ コーディネーショントレーニング | 講師等 長岡市スポーツ協会 |
| | 内容・方法 | 小学生に対し、コーディネーショントレーニングを実施することによって、基礎的な運動能力・運動神経の向上を図る。練習として1人で行うものから、皆で行うものや、小学校の体育授業では体ほぐし運動のメニューとして、家庭では親子で一緒に楽しんで行えるもの等、さまざまな運動を実施する。 |  |
| 3 | 期日・時間 月曜日 15:30～16:30 | テーマ ニュースポーツ体験 | 講師等 直 営 |
| | 内容・方法 | 普段、あまり体験することのないニュースポーツを楽しむ。勝敗にこだわらずレクリエーションの一環として気軽に楽しむことを主眼とし、運動能力・運動神経の向上を図る。 | |

| | |
|------------|---|
| 成 果 | ・多くの児童から参加していただき、内容も充実し好評だった。 |
| 課 題 | ・もっと、多くの内容を体験してもらえよう検討したい。 ・来年度は、回数を増やしていきたい。 ・さらに多くの児童から参加していただけるよう、PRをする。 |

問合せ先 出雲崎教育委員会 社会教育係 TEL：0258-78-2250

みんな集まれ!

出雲崎ッズ 募集案内



今年も「出雲崎ッズ」を以下のとおり計画いたしました。普段なかなか出来ないことに挑戦し、みんなで楽しく学んでみませんか？

この機会にぜひ。大勢の皆さんの参加をお待ちしております!!

☆平成26年度「出雲崎ッズ」年間計画表

| 開催日 | | 時間 | 教室名 | 内容 |
|-------------------|---|------------------------------|-----------------|---|
| 7月 | 25日(金)・30日(水) | 13時30分～ 14時40分 (10分休憩) | 英会話 | 出小のALTでもあるダニエル先生に講師を依頼。外国人の英語に触れ、遊び感覚のゲームやクラフト等を取り入れた中でより一層英語に親しんでもらうため、英会話教室を実施する。 |
| 8月 | 6日(水)・8日(金) 20日(水)・22日(金) 27日(水)・29日(金) | | | |
| 9月 | 8日(月)・22日(月) | 15時30分～ 16時30分 | コーディネーショントレーニング | コーディネーショントレーニングを実施することにより、基礎的な運動能力や運動神経の向上を図る。 |
| 10月 | 6日(月) | | | |
| 11月 | 10日(月) | | | |
| 12月 | 8日(月)・22日(月) | | | |
| 1月 | 26日(月) | 15時30分～ 16時30分 | ニュースポーツ | 普段のスポーツと違う新感覚のニュースポーツで運動不足を解消。 |
| 2月 | 9日(月)・23日(月) | | | |
| 9～11月の 休日に2回程度 | | 後日連絡 | 出雲崎探検等 | 自分たちの町のことを学び、さらなる町の魅力を再発見。 |

★対象は小学校1～3年生で定員は30名。先着順とし、定員になり次第締切ります。

☆実施場所は、中央公民館または町民体育館となります。

★全開催日とも送迎は、スクールバスで行います。(送迎時間は後日連絡します。)

☆出雲崎小学校または中央公民館に7月14日(月)までに、下記の申込書を提出願います。

★都合により、開催日・内容等が変更になる場合があります。

☆問い合わせは、町教育委員会社会教育係[☎78-2250]までお願いします。

きりとり線

出雲崎ッズ参加申込書

| | | | | |
|-----|------------|--|------|--|
| 児童 | ふりがな 氏名 | | 学年 | |
| 保護者 | ふりがな 氏名 | | 電話番号 | |

※申し込みは、教室ごとではなく、全教室を希望する児童が対象です。

事業名

〔 かりわっ子クラブ活動事業 〕

目的

夏休み期間中、仲間づくりや体験活動を通して豊かな心を養う。

実施主体

刈羽村教育委員会

参加対象

刈羽小学校児童(1～3年生)の希望者

参加者数

90名

回数

7回

日数

7月29日～8月21日

時間

9:30～11:30

場所

刈羽村第2体育館、刈羽村生涯学習センター「ラピカ」、ひだまりの里

内容

| 回 | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|---|---------------------|-------------------------------------|-------------------|
| 1 | 7月29日 9:30～11:30 | 開校式 | かりわっ子クラブ指導員、教育課職員 |
| | 内容・方法 | 開校式、じゃんけん列車、ドッジビー | |
| 2 | 7月31日 9:30～11:30 | 学年別活動 ① | かりわっ子クラブ指導員、教育課職員 |
| | 内容・方法 | 1年生：ひだまりの里 2年生：キャンドルグラス 3年生：アイロンビーズ | |
| 3 | 8月5日 9:30～11:30 | 学年別活動 ② | かりわっ子クラブ指導員、教育課職員 |
| | 内容・方法 | 1年生：アイロンビーズ 2年生：ひだまりの里 3年生：キャンドルグラス | |
| 4 | 8月7日 9:30～11:30 | 学年別活動 ③ | かりわっ子クラブ指導員、教育課職員 |
| | 内容・方法 | 1年生：キャンドルグラス 2年生：アイロンビーズ 3年生：ひだまりの里 | |
| 5 | 8月12日 9:30～11:30 | 工作あそび | かりわっ子クラブ指導員、教育課職員 |
| | 内容・方法 | 縦割り班によるキャタピラー制作、キャタピラーレース | |
| 6 | 8月19日 9:30～11:30 | レクリエーション | かりわっ子クラブ指導員、教育課職員 |
| | 内容・方法 | 進化じゃんけん、てつなぎおに、しっぽとりゲーム | |
| 7 | 8月21日 9:30～11:30 | 閉校式 | たかだほっと劇団 |
| | 内容・方法 | たかだほっと劇団による劇や工作、閉校式 | |

成果

- ・ 定期的を実施することで、子どもは、規則正しい生活を送ることができた。
- ・ この事業を実施するにあたり、様々や機関や団体と連携することができた。
- ・ 今年度、指導員を公募し、子どもも指導員も双方が喜ぶ「ふれあいの場」となった。
- ・ 参加者の希望や指導員の技能を生かした内容を企画したい。

課題**問合せ先**

刈羽村教育委員会教育課 TEL: 0257-45-3933